

まちづくり本舗（地域通貨おうみ委員会） まちづくりトーク・リニューアル 第3弾

滋賀県政について語り合おう！

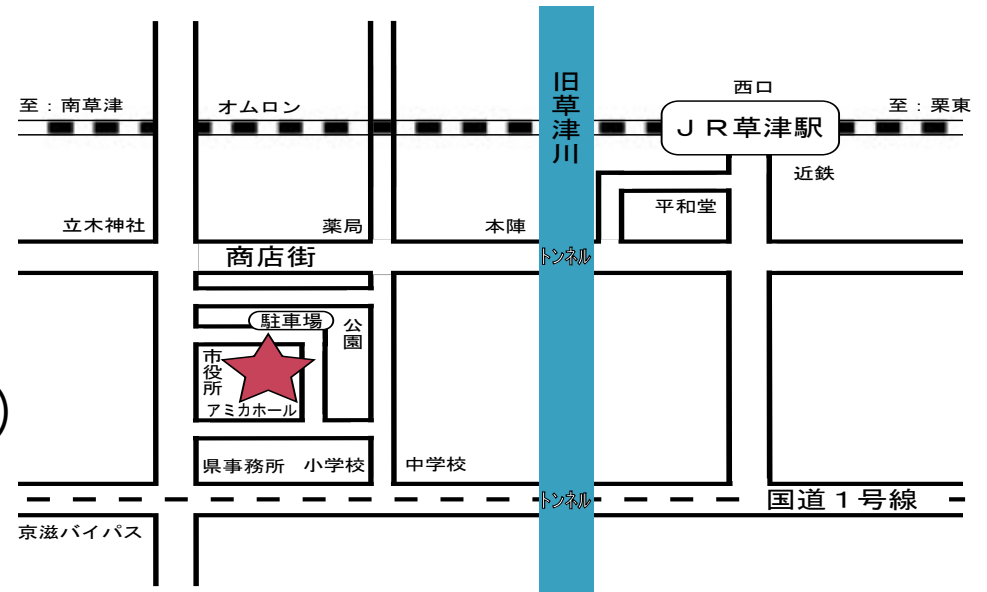
～地方分権・財政危機状況におけるローカルマニフェスト～

日時：**5月21日**（日）

13時30分～15時00分

場所：草津アミカホール（文化教室2）

参加料：無料（定員：36名）



JR草津駅（東口より）徒歩10分 草津市役所敷地内

まちづくり本舗（地域通貨おうみ委員会）

電話・FAX 077-562-1153

電子メール ohmi@kaikaku21.com

ホームページ <http://www.kaikaku21.com>

開催趣旨



まちづくり本舗（地域通貨おうみ委員会）では、2年前の前市長逮捕・辞任による出直し選挙の際に「まちづくりトーク」や公開討論会などを開催しました。

その後、辻元清美さんをゲストスピーカーにお迎えしてNPOについて論じていただいたり、三日月大造さんと上野賢一郎さんをお招きして、政党とNPOおよび地域におけるマニフェストとの関わり、さらにはコミュニティ再生の方策などについて論議いただきました。



今回のまちづくりトークでは、地方分権が進む中での行政の役割や財政が危機的状態となっている滋賀県政について議論を深めることを目的として開催いたします。

滋賀県政の課題や今求められるローカルマニフェストのありようについて議論が深まり、関心の輪が広がることを期待しています。

(参考) 滋賀県HP 財政事情 「地域の自立と協働の自治」への転換 平成17年11月より

●財政状況改善目標との対照

区分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	
一般財源不足額(現行)	a 354億円	500億円	560億円	
対 称	歳出での取り組み	b 189億円	240億円	263億円
	事業削減額	130億円	150億円	163億円
	人件費の削減	50億円	60億円	70億円
	公債費平準化	-	30億円	30億円
歳入での取り組み	c -	14億円	16億円	
差し引き	a-b-c 165億円	246億円	281億円	
対 称	財源対策のための繰越発行	70億円	120億円	130億円
	基金の取崩し等	95億円	126億円	151億円

県債残高および公債費の推移

